

2026年度 SYLLABUS 【博士前期課程】

授業科目名：財政学特論		専修：経済専修
担当教員名：木立 力		科目区分：基幹科目
<p>授業科目概要：</p> <p>日本の政府債務・GDP比率は世界でも群を抜いて高水準だが、近年は低下している。また政府見通しによれば27年度の基礎的財政収支は黒字になるとされる。高い水準と少子高齢化、社会保障の関連を述べる。債務比率低下とドーマー条件、基礎的収支黒字化、それらの持続可能性を検討する。税制面では年収の壁への誤った理解による政策変更や消費税減税の影響を考察する。経済政策の基準となる中立金利についても解説する。</p>		
<p>履修上の留意事項：</p> <p>財政問題に関心があること。</p>		
教科書・参考書（参考文献）		
書名：なし	書名：	
著者／編者：	著者／編者：	
出版社：	出版社：	
出版年：	出版年：	
書名：	書名：	
著者／編者：	著者／編者：	
出版社：	出版社：	
出版年：	出版年：	
書名：	書名：	
著者／編者：	著者／編者：	
出版社：	出版社：	
出版年：	出版年：	
ディプロマ・ポリシー（DP）との関係		
DP1	DP2	DP3
○		
<p>到達目標：</p> <p>現在の日本の財政政策への経済学者は大きく異なっている。経済学の考え方を理解する。そのうえで経済学の考え方と政策が異なる理由について考察する。</p>		
<p>評価方法及び評価基準：</p> <p>最後のレポートで評価する。評価基準は、財政への経済学の考え方の理解度、現在の政策との関連を考察しているか、である。</p>		

授業の方法： パワーポイント資料による講義を行い、受講者との質疑を交える。	
第 1 回	テーマ：日本の財政の概観① 内 容： 資料：日本の財政関係資料（財務省）
第 2 回	テーマ：日本の財政の概観② 内 容：
第 3 回	テーマ：社会保障給付費と社会保障件経費 内 容：日本の債務と高齢化のもとの社会保障の関連
第 4 回	テーマ：国債は誰が持っているか、国債の需要と供給 内 容：莫大な国債供給を支える国債需要
第 5 回 第 6 回	テーマ：日銀の国債と銀行 内 容：日銀の国債保有によってマネーストックはなぜ増えないのか
第 7 回 第 8 回	テーマ：金融政策とテーラールール 内 容：政策金利はどのように決められているか
第 8 回 第 9 回	テーマ：租税の理論 内 容：
第 1 0 回 第 1 1 回	テーマ：日本の所得税 内 容：超過累進税、高所得者に有利な所得控除の課題
第 1 2 回 第 1 3 回	テーマ：年収の壁 内 容：「年収の壁」に関する政策の誤り 教科書／参考書
第 1 4 回 第 1 5 回	テーマ：成長の制約としての労働供給 内 容：女性の労働と税制